

〔記入要領〕

様式第7の2（第5条の3関係）

①危険物 製造所 貯蔵所 取扱所 変更許可及び仮使用承認申請書

② 久米島町長 殿		③ 〇〇年〇〇月〇〇日	
④ 申請者		住所 〇〇町〇〇 〇〇番地 電話000-0000	
		〇〇〇株式会社	
		氏名 代表取締役 〇 〇 〇	
⑤ 設置者	住所	〇〇〇町〇〇〇番地 電話 123(456)7890	
	氏名	株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇	
設置場所	⑥ 久米島町字〇 設置時の許可書に記載された年月日及び番号		
設置場所の地域別	防火地域	用途	
	〇〇〇地域	〇〇	
⑦ 製造所 貯蔵所 取扱所のいずれかを記入	更の許可年月 許可番号	⑧ 〇〇年〇〇月〇〇日 第〇〇号	
製造所等の別	⑨ 取扱所	貯蔵所又は取扱所の区分	⑩ 地下タンク貯蔵所
⑪ 危険物の類、品名(指定数量)、最大数量	第〇類第〇類石油類、〇油 〇〇リットル	指定数量の倍数	〇〇〇倍
位置、構造及び設備の基準に係る区分	⑫ 令 第 〇〇 条 第 〇〇 項 (規則 第 〇〇 条 第 〇〇 項)		
変更の内容	⑬ 〇〇〇ほか別添の図面のとおり		
変更の理由	⑭ 〇〇〇のため		
着工予定期日	⑮ 許可後即日	完成予定期日	⑮ 着工後〇〇日
その他必要な事項	〇〇〇から危険物を受け入れる。		
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料	
	許可年月日		
	許可番号		

仮使用の承認を申請する部分	別紙図面のとおり	
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料
	承認年月日	
	承認番号	

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- この申請は、移送取扱所以外の製造所等について、変更許可申請と仮使用承認申請を同時に行う場合に用いるものであること。
- 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の規定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
- 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。

[危険物製造所等変更許可及び仮使用申請書記入要領]

- ① 申請に係る施設区分以外を一本線で抹消すること。
- ② 申請書の宛先は久米島町長とする。
- ③ 申請日は、申請書提出日を記入すること。
- ④ 「申請者」は、原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入すること。
申請者が法人の場合は、備考3に留意し、記入すること。
申請手続きを代理人が行う場合は、申請代理人の住所、氏名を記入し、委任状を添付すること。(例1、例2の記載例を参照)
- ⑤ 「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。
設置者が法人の場合は、備考3に留意すること。
- ⑥ 「設置場所」欄は、当該危険物施設の場所(土地の所在地)を記入すると。
- ⑦ 「設置場所の地域別」欄は、各町の都市計画図等により確認し、記入すること。
※久米島町での指定区域はありません。
- ⑧ 「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日及び番号を記すること。
- ⑨ 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入すること。
- ⑩ 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分(同令第3条第2号イ及びロを含む。)を記入する。製造所の場合は斜線とすること。
- ⑪ 「危険物の類、品名、最大数量」欄は、変更後の類、品名、最大数量を記入すること。
 - (1) 法別表に掲げる類、品名を記入すること。
 - (2) 最大数量は、貯蔵又は取り扱う危険物の最大数量を記入すること。
 - (3) 製造所(一般取扱所)にあつては、原料危険物、中間危険物及び製品危険物のすべてを記入するとともに、危険物の類、品名、最大数量を算出した経過を示す説明書を添付すること。
 - (4) 移動タンク貯蔵所で混載として申請する場合は、危険物製造所等設置許可申請書の記入例によること。
- ⑫ 「位置、構造及び設備の基準に係る区分」欄は、当該危険物施設の変更後に適用される根拠条項を記入すること。
(例) (1) 階層設置のボイラーの一般取扱所の場合 令第19条第2項(規則第28条の57第2項)
(2) 一面開放で上階のある屋内給油取扱所の場合 令第17条第2項(規則第25条の9及び規則第25の10)
(3) 平家建て高層以外の特定屋内貯蔵所で、高引火点危険物のみを貯蔵する場合令第10条第1項、第4項、第5項(規則第16条の2の6第2項)
- ⑬ 「変更の内容」欄は、位置、構造、設備の変更項目を簡記し、項目が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付すること。
- ⑭ 「変更の理由」欄は、概要を簡記すること。
- ⑮ 「着工予定期日」、「完成予定期日」欄は、「許可後即日」及び「着工後〇〇日」等と記入すること。

※届出に関する留意事項

申請書は2部作成してください。

【例 1】

委任状

私(甲)は、△△△市△△△町△△番△△号△△△△株式会社 代表取締役△△△△(乙)を代理人と定め、〇〇市〇〇町〇〇〇番地に危険物〇〇〇所を変更することについて、双方の署名押印のうえ、下記の権限を委任したことを証明します。

記

変更許可申請から完成検査済証受領まで、消防法に定める申請及び届出に関する一切の件、上記委任のこと相違ありません。

◇◇年◇◇月◇◇日

(甲) 住所 □□□町□□□□番
氏名 □□□□株式会社
代表取締役 □ □ □ □ ⑩

(乙) 住所 □□□町□□□□番
氏名 △△△△株式会社
代表取締役 △ △ △ △ ⑩

【例 2】

委任状

私は、△△△市△△△町△△△番△△号△△△△△株式会社 代表取締役△△△ ⑩を代理人と定め、〇〇町〇〇〇番地に危険物〇〇〇〇所を変更することについて、下記の権限を委任します。

記

以上

危険物の規制に関する法令の規定による次の申請手続に関すること。

- 1 変更許可申請
- 2 仮使用の承認申請
- 3 完成検査前検査申請
- 4 完成検査申請
- 5 品名・数量・指定数量の倍数変更届
- 6 □□□□町□□□□番地 ⑩を副代理人として指定すること。(副代理人を指定しない場合は不要)

◇◇年◇◇月◇◇日

住所 □□□町□□□□番
氏名 □□□□株式会社
代表取締役 □ □ □ □ ⑩